

広報

ふじ

NO.241

新年号

53.1.1 発行

発行・富士市役所

富士市永田61-1

編集・

企画調整部広報広聴課

【毎月5日と25日発行】

迎春



ことしは午(ウマ)年です

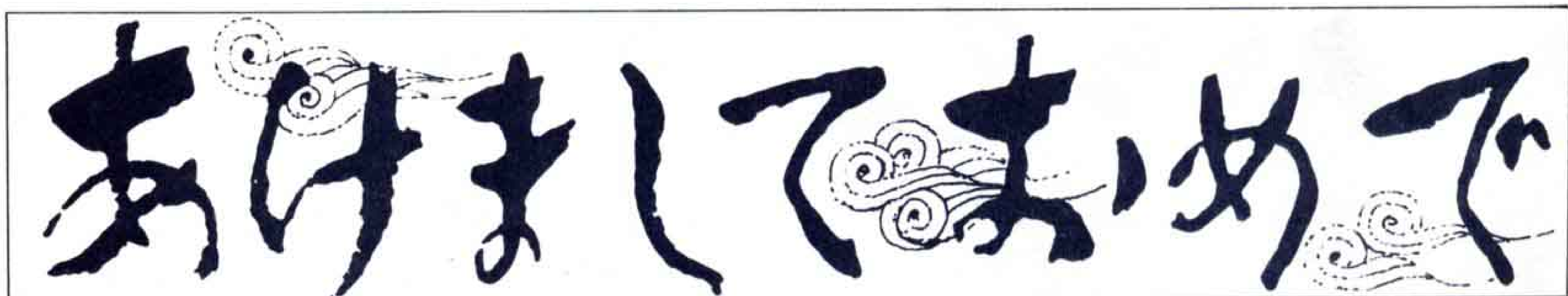
新年あけましておめでとうございます。明けて1978年は午(ウマ)年。昨年は不況とインフレ、円高など最悪の経済情勢の中にありましたが、ことしはウマ年、大地を駆けめぐる駿馬のような躍進の年です。このウマ(馬)は干支(エト)では午の字を書くが、午の字の本義は陰陽がタガイニマジリアウ、物がタガイニツキアウということで、また杵(キノ)の象

形で杵の本字だともいわれています。また、馬という字は、ウマの頭、首、タテガミ、胴の部分を示し、右下の曲線部は尾を示し、四つの点は四つの足を示した象形文字です。

このほか午(ウマ)は月というと5月、時刻ではヒルの12時をいい、これから正午とか午前、午後の語ができたといわれています。

また10干12支の組合せでは、午は

甲午(キノエウマ)、丙午(ヒノエウマ)、戊午(ツチノエウマ)、庚午(カノエウマ)、壬午(ミズノエウマ)の五つの組合せしかないが午(ウマ)は「火」に属するから丙午(ヒノエウマ)は「火」が二つ重なる。だから丙午の年は火事が多いといわれ、またその年に生まれた婦人は結婚生活がうまくいかないなどといわれていますがそんなことはまったくの迷信で、統計的にみてもそのような事実はありません。



生産と生活の調和の とれたまちづくりを



富士市長

渡辺彦太郎

謹んで市民のみなさまに新年のご挨拶を申し上げます。

昭和52年は、師走選挙のなかであわただしく過ぎ去り、ここに、昭和53年の新春を迎えましたことを、まずお喜び申し上げます。

私にとりまして、昨年は、市長に就任して2期目のしめくくりの年となりましたが、この間、高度成長から低成長時代に移行する大きな経済変動と都市問題を抱える中で、市民の健康と生活と環境を守り、明るい都市づくりをすすめることを市政の柱として、本市の発展と市民福祉向上のため、山積する事業の遂行に全力を傾注してまいりました。

幸い、市議会の深いご理解と市民の皆さんの積極的なご協力のもとで

その意とするところをいささか達成でき得ましたことを心からお礼申し上げます。

新しい年を迎えるにあたりましてこの一年をふりかえってみますと、長引く景気停滞のなかで市政をとりまく環境は、まことに厳しく多難でありましたが、市政執務上の基本理念をもとに、義務教育施設の整備及び道路、河川の新設改良、下水道等の生活関連事業、福祉施設の整備と制度新設拡充、地震災害対策、災害復旧事業並びに中小企業対策など、諸施策に力点を入れた大型積極予算を編成し、市民生活の防衛と多様な市民要求に応えるための具体的施策を推進してまいりました。

また、一昨年8・9災害の被害復旧と、いつ起るかかわからない都市災害に備えての安全確保は不可欠であり、かつ急務の課題であることを踏まえ、関係各省庁に懸命な要請を続けた結果、昨年初め災害助成事業、激特事業あわせて100億円余の事業費が決定し、赤淵川、須津川、滝川の各水系の抜本的河川改修に着手、5カ年計画をもって完工できることとなりましたので、引き続き潤井川

小潤井川の恒久的河川改修事業を進めるため、国・県に対し強力な働きかけをしております。

更に、市民待望の県立新設高校誘致が実現し、富士東高等学校は、今春4月の開校をめざし、鋭意工事がすすめられております。

そして、市街地の交通緩和と交通安全確保に重要な役割をもつ田子浦伝法線立体交差「蓼原大橋」も開通するなど、こうした懸案事業が逐次実施でき得ましたことは、ひとえに多くの市民のご尽力によるものと重ねて感謝とお礼を申しあげる次第であります。

さて、新しい希望の年を迎えましたが、ご承知のとおり本年も引続く不況とインフレ、円高と厳しい経済社会状況と多難な苦悩が予測されますが、こうした困難を乗り越えて、真に市民が主体となる財政自治の基盤の確立をはかるとともに、明るいまちづくりを求めて初心を忘れず、市民本位の新しい道をきりひらいていく所存であります。

最後に、市民の皆様のご協力とご支援をお願いし、併せてご多幸をお祈り申し上げてご挨拶といたします





富士市議会議長

服部源一郎

新年あけましておめでとうござい
ます。

希望あらたなこの年が市民みなさんにとって、よりよい年でありますよう、また私たちの富士市にとって盛運発祥の年でありますよう、心から祈念申し上げます。

旧ろうの市長選挙により、とも角富士市政は、再転の年を迎えたわけであり、なお又同時に執行された市議会議員の補欠選挙により、新議員を迎えるなど、その意味あいからも心気一新の年のはじめでありまして私たち議員一同さらにその使命達成に向って、あらたな意欲をおぼえる

心気一新「駿馬」の気概で

ものであります。

市民のみなさんが旧年中、議会活動に寄せられた関心と、ご協力につきましては、心から感謝申し上げるとともに、ふり返って議会といたしましても常にその負託に応え、20万市民の木鐸として市当局の行財政運営に対し、公正、適切、より効果的であるよう多くの提言、措置を果し得たものと確信いたすものであります。

現在、自治体財政の窮乏からその施策、事業が遅延あるいは不執行になっているという都市が多い中において、当富士市はめぐまれた財政力に支えられ、計画諸事業が円滑に進捗しつつあることは、市民みなさんとともに同慶のほかありません。

これは畢境(ひつきょう)市民みなさんの英智と、たゆまぬご協力と、勤勉のおかげでありましてここに深く敬意を表するものであります。

合併12年目を迎え今後当市がその命題とするものは、既に整えた新市としての構造、規模形態に従い、如

何にきめ細かな市民のための生活基盤の整備をはかるか、ということでありまして、そのためには、工業立市としての基本的条件を前提として農商行政をふくめ、如何に物・心両面において住民との調和・共存・共栄の方途を講ずるかということではないかと思うのであります。

このことの諸計画および実践にあたっては、その立場立場における市民間の有為な直言、提言を耳に一、20年30年先の在るべき富士市の姿に目を向け一、そして英智と決断を心に、今後市当局とともども真剣に検討対処して参りたいと考えるものであります。

どうぞ市民のみなさんには今後とも市議会に対し、折角のご理解をいただけますよう衷心からお願い申し上げ、本年の干支にあやかり「駿馬駆ける進取の気概」をモットーに進進いたすことを申し添え、年頭のごあいさつといたします。



はたち 20歳になって

代表10人から夢や希望を聞く

「はたち」をむかえた成人の皆さん明けましておめでとうございます。

ことし大人の仲間入りする成人は市内で2,592人です。昨年は物価高騰、インフレ不況という最悪の経済情勢の中に明け暮れましたが、ことしは駿馬の如く大地をかけめぐる躍進の年といわれ、ことしこそは夢と希望をもって市民の福祉を増進し、豊かで

住みよい生活環境づくりをめざして一步一步前進していく年でもあります。

そこで、ことし成人を迎えた10人の代表の方々から、今年にかける夢や希望について「はたち(20歳)になって」というテーマで皆さんが直接肌にしたままの卒直のご意見を聞いてみました。以下つぎのとおりです。

「波多知」を迎えて

渡辺 哲史 君 (今宮)



僕は、農業青年です。とかく農業という「百姓」などと馬鹿にされます。「ど

こに勤めているの」なんて聞かれると、返答ができません。なぜ俺はこんな職業につかなければならないんだと何度も思いました。先輩にそんな事をいうと、「俺もそうだった。しかし20才過ぎると違う今までは人に頼れたが、これからはそうはいかない。自分の行動に責任を持たなければならないんだ」と言われました。20才になったからといってそんなに気持が変わるものではありません。成人式というのは、ただの式にすぎず、自分自身で自覚し自分の生きる道を自分の力で歩いていけば良いと思います。酒やタバコも僕は悪いと思いません。自分のしている事に責任を持てば良いと思います。

20才って何だと思っている時、ある人にこんな事を聞きました。「波多知」ナミ・オオキオ・シル。最初

はどういう意味かわかりませんでした。話によると、大波や小波にもまれながら、多くの事を知ると言う事だそうです。今までの自分が恥かしくなりました。自分では簡単に考え

20歳という、一人前の大人として、世間から見做されます。そして、責任が肩にかかってきます。今までの学生生活を両親や、友人に甘え、安易な考えで送ってきた私には、成人を迎えることをまだまだ先のこと、ひとごとのように思っていました。選挙権を与えられる以上、それなりの責任がもてるだろうかと、自分に不安を抱いたのでした。でも、何かに頼り、何かを信じなければ、生きられないと思うのは、自分自身が生き

ていたけれど、もっと考えなければならぬと思いました。しかし、私はこの未知の世界に飛び込んでいくつもりです。「百姓」と言われても誇りを持って、他の人に負けないよう20才をくぎりに、自分の道を突き進みます。

(農業)

人生はすべて勉強

権守 益美 さん (厚原西)



る力を持っていることを自覚しないからです。そういう力が自分のうちにあることを信じ、それをひき出し育て、訓練して、大きくしてゆくのが青年時代の修養であり、勉強だと思います。

無駄に過ぎた青春の一日一日は永遠に失われたものとなりますが、有意義な充実した青春の一日一日はよく耕やされた畑のように、やがて豊かな実りを約束するものだと思います。20歳になっても、30歳になっても完全な人間にはなれないと思いますが、私は青年会の活動を通し、一つでも多くの事を知り、経験することにより自己を形成したいと思います。(学生)

心の触れあいを大切に

秋山和久君(中里)



私も「須津青年団」に加入してはや2年になります。が、そもそも青年団という

は勇んで出掛けました。でもいざ出かけてみると引込み思案な私は、なかなか溶け込むことができませんでした。ところが皆んなの暖い歓迎のおかげで少しずつ雰囲気になじん

でいきました。そんな楽しい雰囲気の中にいた私がふと気がついてみると、団員の一人になっていたのです。今年私は成人式を迎えるわけですが、成人するといってもこれといったものは別にありません。でもこれだけはいえます。「人と人の温かい心の触れ合い」を大切にしていきたいと。(高木産業勤務)

団体の名前も存在も全く知らなかった私が、青年団の一員になるきっかけとなったのは、青年団の行っていた青年学級のバレーボールに出かけるようになってからです。就職が内定したからか、帰宅しても何かフッと気がぬけてしまう感じで暇な時間を過ごすのに苦労していた頃です。そこに丁度バレーボールの誘いがあったわけです。当然のことながら私

実感がわかない

鴨川通雄君(石坂)



僕も今年で20歳を迎えることが出来ました。けれども自分自身20歳になったん

だなどという実感がわいてこないのは

どうしてでしょうか。僕が思うには20歳になったからといって特別自分の身の回りに変化があるわけでもないし、20歳というのは、ただ年令上での境界線にすぎないのではないのでしょうか。第一自分自身大人になれたんだという実感がわいてこないから、しかたがないと思います。

よく世間の人には、「大人になったんだから自分の考えや行動に責任を持ちなさい。」などといいますが、それは別に大人になったから責任を持つのではなくて、それ以前の問題ではないかと思っています。

(日本プラスト勤務)

青年会にみつける青春

大川博美君(厚原西)



「はたち」になって改めて青春をいかに生きるか考えた時、私はその策を鷹岡青年会「若人の会」に捜そうとしている。

将来、青春をいかに生きたか問われた時、堂々と話すことの出来るような充実した青春を過ごしたい。(榎スズキ自販静岡富士営業所勤務)

青春を無駄に過ごすことのないよう、一人では出来ない何かを、青年会の活動の中に求めようとしている。遊びのつもりで入会した自分だったが、多くの行事、会合に参加する中で、仲間を得、遊びでは得られない何かを、苦しみが楽しみに変わるような何かを、見つけようとしている。現在、青春をいかに生きるかは、この会の中で自分の持っている能力を最大限発揮することに、又劣っている点を補っていくことにあるように思われる。このことが、自己を高めることにつながり、さらには青年会の成長にもつながることだと思

仕事に責任をもつ

渡辺高江さん(水戸島下)



自分で働いて、給料をもらって、好きな物を買う、そういう生活が楽しくて貯

金など少々。そろそろ先の事も考えなくてはいけないと思いはじめたこのごろです。これからは大人として見られる年になったのだから、一人前の仕事をして、最後まで自分の仕事に責任が持てるように努めたいと思います。家族や友達の間では、子

供だと言われながら、20才になって自分でもとても不安です。女の子から女性に変わるなんてこと考えても見なかった。でも明日から20才だと言って一変するわけがないのだから私としては、まだまだはしゃいでいたいところだけれど、年相応なふるまいをしなくてはと心がけています。成人を迎えて思う事、それは20代との出会いより10代との別れの方が、私にとっては大問題のような気がします。

(大昭和製紙富士工場勤務)

はたちになって (20歳)

広い人生へスタート

梅田良子さん (一の宮)



今までは失敗ばかりだったけど、ハタチになったらそんなことはできないワ。

そのかわり、もっともっと、広い人生が開けてくるはずだワ—いつごろからか、ハタチの響きに、こんなあこがれを感じてきました。

そして今、そのハタチ……。

考えは、十代と変わりませんが、その気になって考えると、

なにか恐ろしい感じがします。「ひとり立ちしなければならない…」と

私は、昨年の3月に岡山県の高校を卒業しこの富士市で社会人としてのスタートをきったわけですが、どちらかというところの1年、高校生の延長のような気持で過ごしてきました。

そこで今年20才になったのを機会

と思うと、周りから突き放されたような感じさえしてきます。

もう迷いません。一つの目標に向かって生きたい、と思うのです。

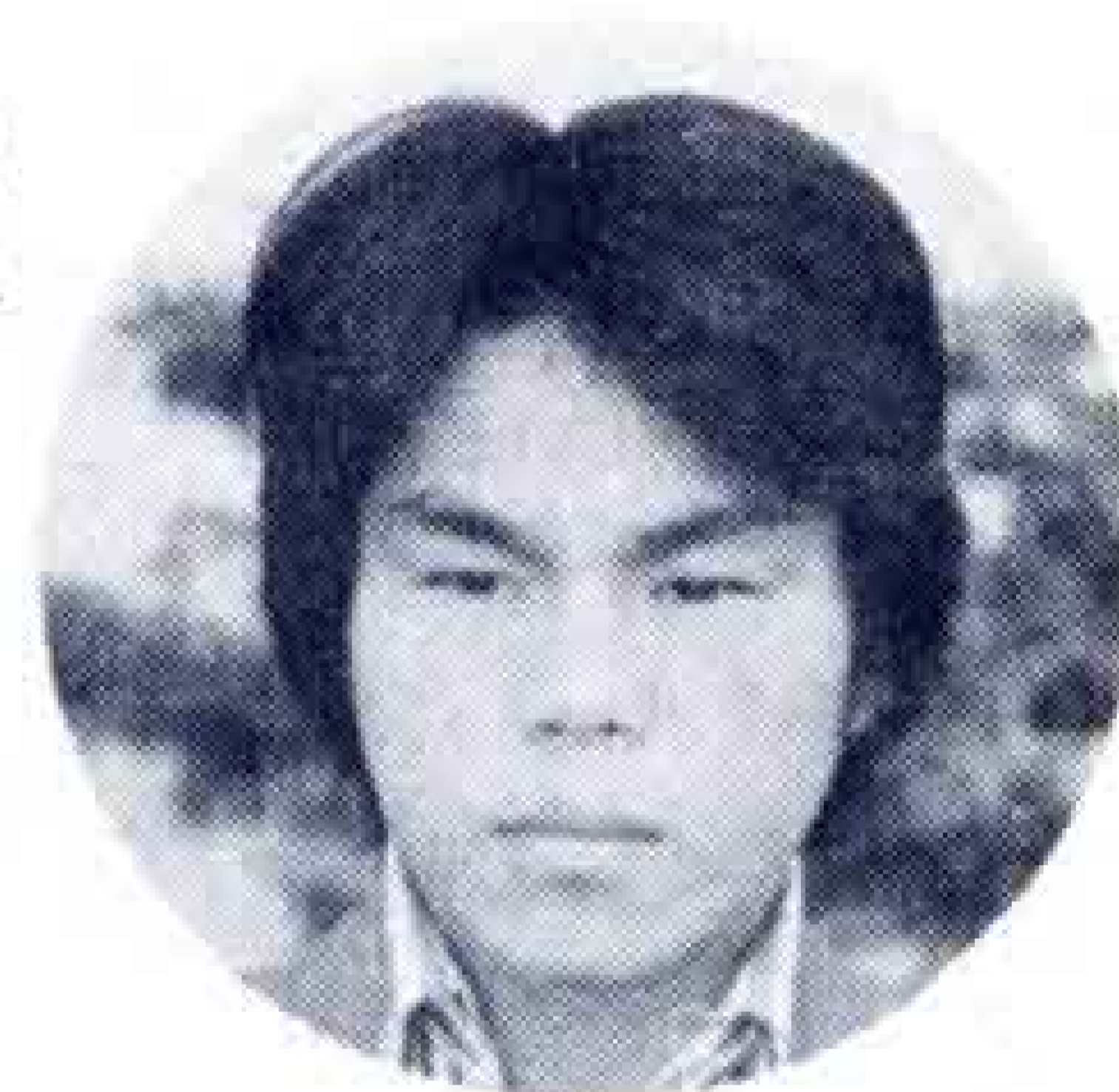
考えてみると、今まで、大勢の方が、社会という輪の中に、私を導いてくれました。でもこれからは、輪の中に導く役割りを、私が果たさなければなりません。

ハタチこそ、その出発点です。

(大昭和製紙KK本社勤務)

失敗はくりかえさない

三宅道男君 (富士見台)



に、本当の意味で自分の行動に責任のもてる社会人として、再スタートしたいと

思っています。ある先輩から「失敗してもいい。しかし同じ失敗をくり返してはいけない。」と言われました。確かにその通りだと思います。しかし人生には一度の失敗も許されないことがあるように思います。20才になった今、そんな時こそ確かな判断が下せる人間になれるよう、自分を鍛えていく決意です。

(日本自動変速機KK勤務)

有意義な青春を

友久新也君 (大野町)



今この「はたち」という言葉にはかりしれない重みを感じています。はたちになると色々な社会的権利が生まれま

す、それと同時に少年Aという扱いから一人の人間としての責任を負わなければならないと思います。

20才になった私には、まだはっきりとした目標・目的といったものはありません。ただ一日一日の平凡な暮らしに満足しています。確かに高い目標を決めるといことは、必要な事だと思いますが、それより今の生活に乱れのないように暮すのも長い目で見て有意義な青春ではないでしょうか。

大人の仲間入りをしたが、生玉子のような自分！我々をとりまく社会

情勢はかならずしも楽観を許されない、これからは社会の一員として、今後の人生に大きく飛躍できるよう頑張っけてゆきたいと思ひます。

(興和KK富士工場勤務)

責任を持って

手塚雅喜君 (水戸島)



私は、会社にはいってもう5年になるいつの間にか20才になってしまった。こ

の5年の間には、色々な事があったその中には責任感という言葉が多く出てきた。私はその時なぜ責任感責任感と何回もいわれなければならないかと思った。今思えば責任感という言葉が、私達が生きて行く上で

常についてまわる大切な事であり、又それをはたす為には常に困難がある。しかしそれから逃げてはいけない。自分から進んで困難に当ってそれに打ち勝って行かなくてはならない。私達がこれから成人として生きてゆくには、この責任感と困難とが待ち受けているのだが、私達は20才心新たに成人としての気持を忘れずにこの5年間に得た事をもとに真剣に生きてゆきたいと思ひます。

(東芝富士工場勤務)

大人の仲間入り

会場は市民会館と文化センターで開く

合唱や踊りで新成人2,592人を祝福します

20才を迎えた方々の新しい門出をお祝いし、併せて将来の輝かしいしあわせを祈って今年もまた1月15日午前9時から吉原市民会館、午前10時から富士文化センターの両会場で行います。ことし大人の仲間入りする成人は、昭和32年4月2日から昭和33年4月1日生まれの方々に、市内の該当者は2,592人、うち男1,367人、女1,225人(去年は2,658人)がそれぞれ成人をむかえます。当日は式場が2

会場になるためどちらの会場へ出席してもよいことになっていますが、原則としては吉原市民会館は吉原、伝法、広見、大淵、神戸、富士見台、原田、吉永、須津、浮島地区となっており、また富士文化センターの会場へ出席される成人は、富士北、富士南、岩松、田子浦、鷹岡、元吉原地区です。

またこの日は成人を祝って市長市議会議長などからお祝いのご挨拶があり、このあと消防ブラスバ

ンドをはじめ富士市少年少女合唱団、富士吹奏楽団、富士市民合唱団、富士民踊会、鶴無ヶ淵神楽や富士見高バトンフラワーなどが出演、唄や踊りのアトラクションが予定されています。

とくに両会場とも駐車場が狭いので車はご遠慮くださいと協力を呼びかけています。

連絡先は市教育委員会社会教育課成人教育係、電話51-0123 内線454番です。

リスさんクラブに続いて「交通安全母の会」が誕生

家族から交通犠牲者、交通違反者をださないことをねらいとした「交通安全母の会」を通じて連帯感を確かめ合い、そのうえに創り上げられる協調の精神を呼びもどして交通安全のサイドから明るい地域づくりに努めようと、柚木区(小中良一区长)のお母さんたち285人で組織されました。発会式は去る12月4日、富士自動車学校で会員100名のほか老人や幼児など多数参加して盛大に行われ

規約の設定、役員を選出があつて新会長には峰村全子さんをえらびました。

このあと第1回事業として自転車の正しい乗り方、正しい歩行訓練や人形劇、紙芝居、映画等により知識の修得につとめました。

なお市内には、幼児と母親で組織し交通事故防止をはかっている「幼児交通安全リスさんクラブ」99クラブ(会員7,500名)が結成されてお

り、めざましい活躍をつづけています。こんど誕生された「交通安全母の会」もきっとリスさんクラブに負けないようすばらしい成果をあげるものと大いに期待されています。



「消防の出初式」 1月8日市庁舎南側で

昭和53年富士市消防出初式は、1月8日午前8時30分から市庁舎南側道路で消防職員、消防団員、事業所自衛消防隊員など総勢800余名、43台の消防車が参加して行います。また、吉原本町商店街をパレードし、火の用心や震災、防災について市民に呼びかけることになっています。

国民年金シリーズ ③

奥さん 国民年金に 加入していますか



問 (8) 私は大正6年6月生まれです昭和36年4月より夫婦で国民年金に強制加入しておりましたが、昭和45年4月から主人が厚生年金に変わったので、私も9年間で国民年金をやめてしまいました。満60歳となり市役所から通知をいただき通算老令年金がいただけるのですが、これはどのような年金でしょうか

答 国民年金の通算老令年金は、国民年金の保険料納付済期間、保険料免除期間またこれらを合算して1年以上ありながら老令年金を受けるのに必要な期間に満たない人達の年令権を守るため、他の公的年金加入期間等を合算する仕組みでつぎのいずれかに該当したときに原則として65歳

から支給されます。

- ①他の公的年金と合算して25年以上あること。
- ②他の期間と合算して25年以上なくとも国民年金以外の制度で20年以上あること。
- ③国民年金以外の制度で老令年金、退職年金給付を受けることができること。
- ④他の公的年金制度に加入している人の配偶者または他の制度で老令年金、退職年金を受けられる人の

配偶者は、その期間、国民年金に加入していなくても通算対象期間となり、国民年金と合算して25年以上あること。

あなたの場合は、老令年金を受けるには、生年月日からみて12年以上の保険料納付期間が必要ですが、国民年金加入期間だけですむとこれを満しておりません。したがって④のようにご主人の厚生年金加入期間である任意加入期間も通算対象期間となりますので、これとあなたの国民年金の納付済期間と合算すると16年1カ月となり受給資格要件を満し65歳から通算老令年金が支給されます。なお、この場合の年金額は、実際に国民年金を納付した9年分について計算されます。

成人の日(1月15日) 国民年金加入の日です

成人式を迎えられたみなさんおめでとうございます。20歳になれば国民年金の被保険者になることに、法律できめられています。あなたがまだなら、いますぐ加入の手続きをすませましょう。年金はあなたの老後を支えるものですが、それだけではありません。加入して保険料を1年間払い続けた後、交通事故、病気、天災などで思わぬ重度障害を受けた

時は、治るまで「障害年金」が支給されます。また働く父を亡した家庭には「母子年金」が、さらに父母が早死すればお子さんに「遺児年金」が支給されます。そしてあなたが65歳になれば「老令年金」を生活している限り受け続けられます。

保険料は月に2,200円ですが、ほかに月400円の付加保険料を納めると、多い老令年金が受けられます。

三お
ヶ正
日月
当
直
医



休日当直医院は、富士市医師会が急病者のために定めたものです。当直医院は急病のときだけご利用ください。

■1月1日

外科 中央病院(本市場 61-8800)
山崎医院(厚原 71-3315)
産婦人科 窪田医院(平垣 61-3100)

■1月2日

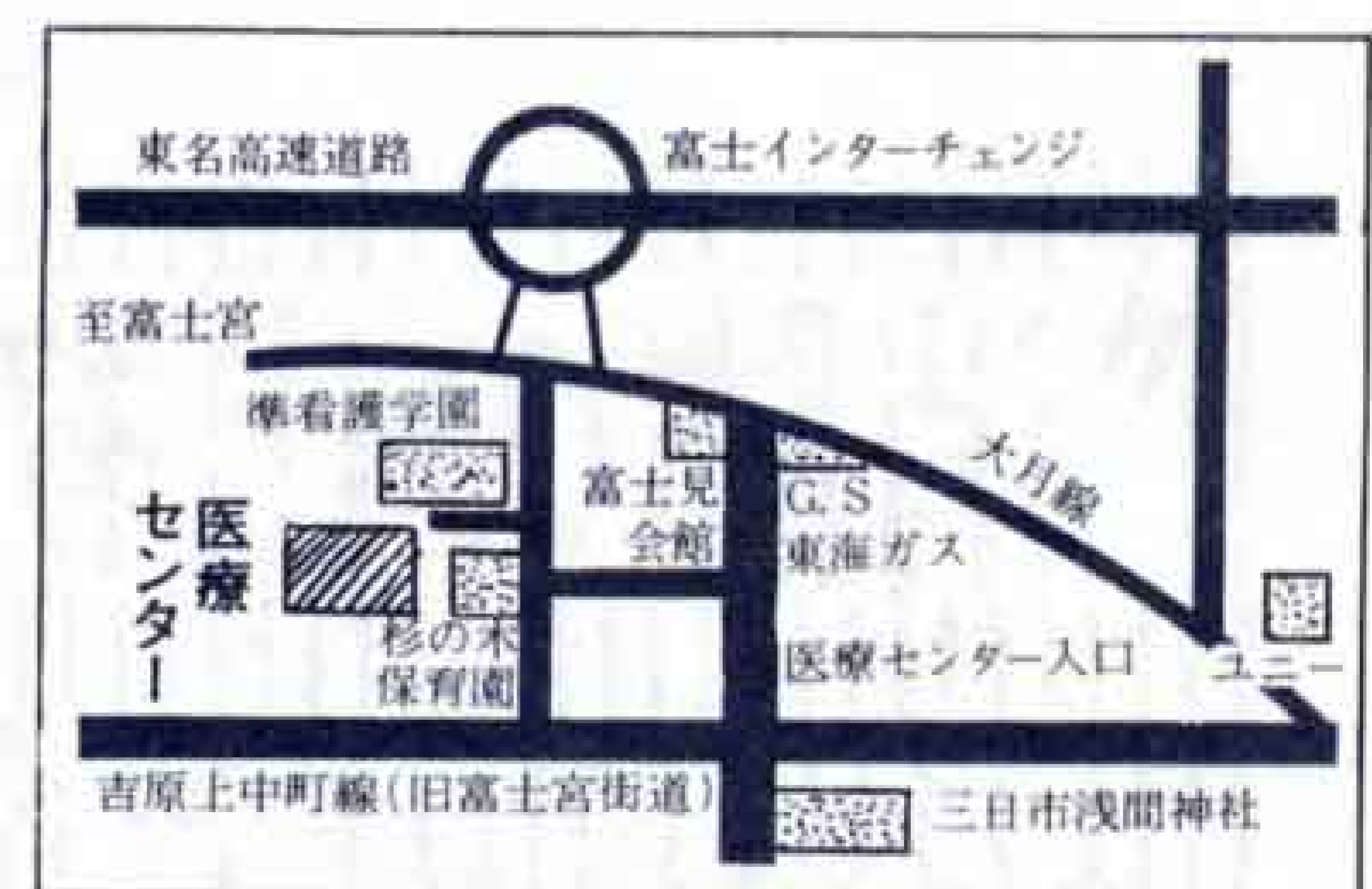
外科 川村医院(富士中島 61-4050)
渡辺病院(錦町1 51-3751)
産婦人科 中央病院(本市場61-8800)

■1月3日

外科 清河医院(広見町6 52-6212)
外科 米山病院(吉原4 52-3060)
産婦人科 谷医院(八幡町 61-0039)

※内科、小児科は富士医師会が「医療センター」で行っています。診療時間は午前9時から午後5時までです。ただし受付時間は4時30分までです。医療

センターでは、日曜祭日以外は行っていません。



医療センターの住所は「富士市伝法字杉ノ木2850-2(長者町)」電話は52-3104です。